

機械科

社会の変化に対応できるエンジニアを目指して

機械に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、各種の産業を支えることのできる確かな実力を備えた実践的な資質・能力を有する機械技術者を育成する。

取得可能な主な資格

技能検定2・3級(普通旋盤)、技能検定3級(シーケンス制御・フライス盤・マシニングセンタ・機械検査)、危険物取扱者乙種第1～6類、ガス溶接技能講習、品質管理検定4級、機械製図検定、情報技術検定、計算技術検定 など

主な実習内容



機械加工

旋盤・フライス盤・ホブ盤・マシニングセンタ等の様々な工作機械を使用して機械加工の基礎的・基本的な技術を習得します。



溶接作業

ガス、アーク(電気)を用いた溶接作業を行います。3年生では、技術コンクール溶接部門にもチャレンジします。



原動機

内燃機関(エンジン)の分解・組立作業を行い構造や各部品役割を学びます。自動車整備の基本的な内容も学習します。

安全で快適な生活空間を創造できる技術者を目指して

建設科

土木や建築に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、福祉や環境にも配慮することのできる思いやりの姿勢を備えた実践的な資質・能力を有する建設技術者を育成する。

取得可能な主な資格

2級土木施工管理技術検定試験(学科)、2級建築施工管理技術検定試験(学科)、2・3級技能検定(建築大工)、測量士補、建設業経理事務士、建築CAD検定、建築技術検定、建築製図検定、ローラー運転業務特別教育、小型車両系建設機械特別教育、ガス溶接技能講習、パソコン利用技術検定、計算技術検定 など

主な実習内容



測量

測量機器を用いて、地面の高さや2点間の距離・角度を測定し、土地の形状や面積などを求める技術を学びます。



木材加工

家具の製作や木の組み方などを通して、鋸(のこぎり)や鑿(のみ)、鉋(かん)の使い方や木材の加工技術を学びます。



施工

鉄筋組立や足場組立など建設現場に即した実習を通して、作業手順や安全な作業方法を学びます。

To be a practical engineer with creativity

創造型実践技術者を目指して

生産機械科

実践力のある機械技術者を目指して

生産機械に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、生産効率の向上に寄与することのできる柔軟な発想を備えた実践的な資質・能力を有する生産機械技術者を育成する。

取得可能な主な資格

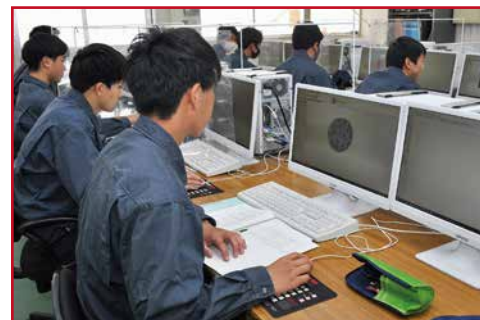
技能検定2・3級(普通旋盤)、技能検定3級(シーケンス制御・フライス盤・マシニングセンタ・機械検査)、危険物取扱者乙種第1～6類、ガス溶接技能講習、品質管理検定3・4級、機械製図検定、情報技術検定、計算技術検定 など

主な実習内容



マシニングセンタ

マシニングセンタを動作させるための基本的な座標の取り方やプログラミングについて学習し、プレート等の加工を行います。



CAD

現在ものづくりの現場において多く使用されているCADシステムの概要とその操作方法を学び、二次元・三次元の図面を作成します。



自動制御

有接点リレーシーケンス制御およびPLC制御の機器を使用して、機械制御の概要と基本的操作を学習します。

情報化社会に対応できる技術者を目指して

電子科

電子や情報に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、情報化社会に対応できる新たな電子技術や情報ネットワーク技術等にも積極的に挑戦する態度を備えた実践的な資質・能力を有する電子技術者を育成する。

取得可能な主な資格

第1種・第2種電気工事士、工事担任者第2級デジタル通信・第2級アナログ通信・総合通信、危険物取扱者乙種第1～6類、計算技術検定、情報技術検定、パソコン利用技術検定 など

主な実習内容



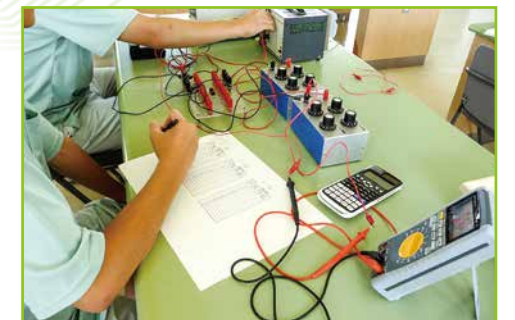
論理回路

情報技術基礎で学習した内容を基礎とし、論理回路を設計し、デジタルICを用いて設計通り動作するかを確認します。



PLC制御

パソコンを使い、ラダー図(制御図)をもとにプログラミングし、ランプやモーターなどの制御について学習します。



OPアンプ

増幅回路(音響機器)や制御回路などに利用されているOPアンプ(演算増幅器)の入出力特性や周波数特性について学習します。